



つるりんどう

# 里山通信

## 『蒲沢(かばさわ)』

第6号

平成17年12月1日発行

発行責任者

里山ねっと「赤坂」

代表 和田 伸太郎



「森の床屋さんになって、20年ぶりに  
ヒノキの林を散髪してあげました」

11月27日(日)枝打ち作業の体験実習を行いました。参加者は17名。仙台森林管理署の高橋さんが指導にきてくれました。場所は、銅谷原口から少し入った左手のヒノキの植生林で、今年2月に始めて枝打ち体験をした所の奥に当たります。枝打ちは、節のない良質な木材を生産するための作業で、枯れた枝やある程度の高さまで生きた枝を付け根から切り落とします。2時間半の

作業でしたが、枝が生い茂って暗かった林が随分明るくなりました。写真をごらんになっていただければその変化がわかると思います。今回、初めて女性の方も参加されましたが、皆さんすぐに要領もわかって、元気に作業されておりました。お風呂に入れると良い香りがするということで、お土産に切り払ったヒノキの枝葉をいただきましたが、効果の程はいかがだったでしょうか。

また、2月にも実施いたしますので、今回参加できなかった方も是非一度体験してみてください。

